

# 可能性をひらく鍵は ニスコにあります。

時代とともに移り行く教育環境の中で、常にしっかりとした指導基準を設け、  
高学力の維持に気を配った授業を行っている、NISCO plus+。  
生徒の目標の実現に向け密度の濃い授業を実現し、より高い合格実績を目指します。  
ニスコで身につけた高い学力と自己学習能力は、未来を開く鍵になる！

# 夏期講習会生受付中!

**早期割引**  
夏期講習会を7月5日  
までに申し込まれた方

夏期講習会受講費用から

**最大5,000円割引!!**

**初めて割引**  
NISCO plus+を初めて受講  
される方を対象としています。

夏期講習会  
受講費用を

**半額!!**

## 来春の高校入試に向けて

### 国語

今年度入試では説明的文章が出題されました。記述問題は自分の体験例を通じて筆者の考えを説明する設問となりました。来春も自分の体験や考えに基づいて表現する記述問題が出題されることが予想されます。内容把握についても正確さを求められています。読解力育成のために1000字前後の問題演習から始め、最終的には2500～3000字の問題演習を時間内で解く練習が必要です。

### 数学

今年度入試は前年より読解量が増加しています。さらに問題文の条件を整理し、解法への手順を論理的に考える必要があります。応用問題や融合問題は基本の組み合わせであることや与えられた条件に解く鍵があることに気づくことが正答につながります。難関上位校では正答率の低い問題で差がつきます。特に来春は関数と図形の融合問題、三平方の定理(中3後半で学習)は絶対に押さえておく単元です。

### 英語

今年度入試のリスニング問題では内容を聞きとり、英文文で答える問題がありました。長文問題は例年450字前後(前年は400字程度)です。日頃の読み慣れが必要です。時間を決めて演習問題に取り組む練習を行いましょう。選択問題では「すべて選びなさい。」という設問があります。内容理解の正確さが問われています。英文文は難度の高い文法や表現を用いなくても表現はできますが、関係代名詞を含めた英文文の練習は読解にも役立ちます。中3の夏からは語彙力の強化と長文読解の演習を繰り返しましょう。

## ニスコグループの難関上位校合格への道程

夏期講習会	講習会前半は既習事項の総復習が中心になります。後半では学習領域を系統化し、融合問題や実戦問題に取り組めます。早い段階で入試問題に触れることで、今後の学習への視点が広がると同時に入試へのさらなる意欲が喚起されます。
学力テスト対策	学力A・B・Cテストに照準を合わせた対策講座です。それぞれの学力テストの範囲、傾向に即し、模試と重要単元の解説を繰り返します。第一志望校合格への試金石となる学力テストになります。
定期テスト対策	各中学校で実施される定期テスト対策です。土・日曜日に特別時間割を編成し、範囲に合わせた模擬問題演習と必出事項の解説を行います。演習量の確保とテスト傾向を熟知した講師の徹底指導が高得点の獲得につながります。
冬期入試特訓ゼミ	受験生の苦手とする単元、分野に絞り込んだカリキュラムです。中3内容をすべて修得していることを前提としています。冬期講習会前に実施されるので、講習会本番でも効率よく学習を進めることができます。
冬期講習会	ニスコの通常授業は冬期講習会前に中3の教科書内容はほぼ終了しています。そこで冬期講習会では過去の都府県の入試問題を中心に分析、編集された実戦問題演習を行います。限られた時間の中で高効率、高密度な学習カリキュラムとなっています。
プレ入試講座	冬期講習会終了後の通常授業は入試模擬問題を中心としたカリキュラムになります。入試に向けての総合力を高めます。また各教科の単元、分野での不安を払しょくします。担当講師が分かるまで責任をもって徹底指導します。
新傾向入試対策講座	この2年間の入試問題の傾向に特化した対策講座です。応用問題の解法への手順、史料からの記述問題対策など、正答率の低い問題こそ難関上位校合格のために得点しなければなりません。
入試直前テスト講座	公立入試問題で時間配分を間違えると致命傷となることがあります。入試問題の時間配分やケアレスミス防止の対処、記述問題の正答率向上策を具体的に指導します。第一志望校合格のための最終講座です。

## tvh 高校入試解答速報

テレビ北海道で公立高校入試解答速報をニスコが担当! 明解な解答と解説、さらに徹底的に絞り込んだ合格圏予想ボードを提示。難関上位高校に高い合格実績を有するニスコの蓄積されたデータ、分析資料が活用されました。

今春もニスコグループが担当!



# 2023年度高校入試結果!

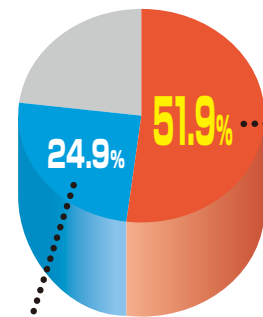
難関上位高校に強い!

トップ5校(札幌南、札幌北、札幌西、札幌東、旭丘)に325名合格

高倍率の進学校に強い!

ニスコグループは各中学校での学年トップクラスの成績上位者を輩出し、今春も卒業生のほとんどが難関上位高校または公立中堅高校に進学しました。「成績が上がった。」「志望高校が1ランク上がった!」…。結果を出すためには過程が重要です。成績が上がる理由がニスコグループにはあります。

塾生の76.8%(929名)が難関上位・中堅高校進学!  
2023年春の高校(普通科)進学者内訳(1,210名)



## 2023年度春の高校(普通科)進学者内訳

難関上位校628名

札幌市(東、西、南、北、旭丘、手稲、月寒、国際情報)、北広島市(北広島)、小樽市(潮陵)、江別市(大麻)、帯広市(帯広柏葉)、岩見沢市(岩見沢東)、苫小牧市(苫小牧東)、旭川市(東、北)、函館市(中部)、私立[立命館慶祥、函館ラ・サール、札幌光星(ステラ)、遺愛女子高校(特進)、札幌日大高校(アリス)、札幌第一高校(文理選抜)]

中堅校301名

藻岩、平岸、新川、北陵、清田、稲雲、啓成、石狩南、千歳、旭川西、市立函館、海川、岩見沢西、帯広三条

※合格者はニスコグループ(ニスコ進学スクール・ニスコプラス・ニスコパーソナル)の塾生を対象としています。

※合格者には講習会・テストだけの受講生は含んでおりません。

## 公立高校合格者【2023年】

札幌南 58名	札幌北 60名	札幌東 62名	札幌西 73名	札幌旭丘 72名
札幌月寒 58名	北広島 40名	大麻 39名	札幌手稲 43名	国際情報 16名
札幌新川 34名	札幌啓成 29名	札幌清田 33名	札幌藻岩 31名	札幌北陵 33名
岩見沢東 18名	函館中部 10名	旭川東 8名	小樽潮陵 8名	帯広柏葉 6名

NISCOグループ最上位ブランド



NISCO plus+

**中学校3年生対象 南北オープン模試**

難関上位高校志望者のための模試

- 試験日程 7月17日(月・祝)
- 試験会場 ニスコグループの各教室
- 受験費用 3,900円(税込)

※7月15日までに夏期講習会をお申し込みの方は無料で受験できます。